

週報

国際ロータリーテーマ

人類に奉仕する
ロータリー

Vol.50 第2451回例会

2017.6.15

今年度会長テーマ

ありがとう50周年！ひとり・ひとりが主人公

■司会：
中丸例会運営委員長



■点鐘・会長挨拶・会務報告 金子会長

本日は大井先生に卓話をお願いしています。ありがとうございます。先日の二ノ宮元会員の葬儀に出席された方、ご苦労様でした。野村会員から世界大会のご報告がありました。保護司のお仕事のお話がありました。子供の更生のお手伝いの他に犯罪の予防とか啓発活動と両方やらないといけないので大変なお仕事です。



■合唱：ロータリーソング
「日も風も星も」
◆ソングリーダー：
石山会員



■お客様紹介：
當麻パスト会長

今日の卓話は東村山市
郷土研究会会長の大井芳
文さんです。



■幹事報告

北久保幹事

■ガバナー事務所→
石山次年度会長
規定審議会へクラブから
の提案提出のお願い
について



■(一般財)バギオ基金→
野村評議員
第8回臨時評議員議事録の受理

■社会奉仕委員会→飯田社会奉仕委員長
7月14日ハイアットリージェンシー東京

■研修委員会→赤木会員
研修委員長クラブ研修リーダー部門研修会の案内
について

■八坂神社→石山次年度会長
八坂神社例大祭執行の案内について
平成29年7月8日(土)・9日(日)
於八坂神社

■こころの東京革命協会→金子会長
平成29年度協会活動への継続支援及び会費納入
のお願いについて

■出席報告

野澤(厚)会員

■会員数：29名
■欠席：4名
■本日の出席者：22名
■出席率：88.46%
■前々回出席率(修正後)：
73.08%



■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30

■例会場／八坂神社 社務所

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／岩原 隆

■事務所／〒189-0013

東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL 042-393-7500 FAX 042-395-1166

ニコニコBOX

森田会員



■皆出席：
田中会員 (10回目)
小町会員 (8回目)

■令夫人誕生祝月：
田中会員・中條会員

◆金子会長・北久保幹事：
東村山郷土研究会の大井様、卓話よろしくお願い致します。次年度クラブ概況、各委員長の皆様ご苦勞様です。



◆嶋田会員：大井山先生、卓話ご苦勞様です。期待しております。

◆田中会員：森田支店長、ご厚情ありがとうございます。恩返しできるよう頑張ります。

◆中丸会員：町田さん、相羽さん、岩原さん、久米川ゴルフ会にご参加ありがとうございます。

◆山本会員・岩原会員・石山会員：写真ありがとうございます。

●合計：26,000円 ●累計：1,396,461円

委員長報告

■釣り同好会：山本会員

7月21日に名栗の上流でマス釣りとおバーベキューを行います。



■中條次年度クラブ管理委員長：

夏の家族親睦移動例会を柏崎の花火大会を見に7月26日・27日に行きます。10年前に中越沖地震あり姉妹都市として節目の年に何うと言う事は大変意義があると思います。奮ってご参加をよろしくお願い致します。



卓話

■卓話者紹介：
北久保幹事



郷土研究会の大井芳文会長をご紹介します。多くの肩書の中でいくつか紹介すると、観光振興連絡会会長・国宝正福寺地蔵堂保存会の専任講師・東京都教育庁人材バンクアドバイザー等をされています。

■卓話者：
東村山郷土研究会
会長 大井 芳文様



「東村山の昔話」
「八国山 八つの不思議」

1. 武蔵野大地に浮かぶ島、狭山丘陵・八国山

狭山丘陵は木の葉のように武蔵野大地に浮かんでいますが。多摩丘陵と狭山丘陵は昔繋がっていました。同じ砂礫層で非常に珍しい地質です。

2. 南麓「下宅部遺跡」3500年前の漆文化。

Japan は日本と言う意味と小文字の japan は漆と言う意味があります。3500年前の漆塗りの弓矢など貴重なものが出土しました。漆の木を掻いた跡がある物は初めて発見されました。

3. 1300年前、奈良の都と結ぶ「東山道武蔵路」

平成12年本町2丁目の土地発掘した際、幅12mの東山道武蔵路跡が発見されました。奈良の都から武蔵国府中を通り八国山までたどりつく道は幅12mの直線道路でつながっていました。

4. 「鎌倉街道上ッ道」と「久米川古戦場」

鎌倉街道上ッ道は東村山を通っていました。久米川古戦場は新田義貞が鎌倉幕府を倒したので有名です。その他いろいろな戦いが行われました。

5. 「永春庵と元弘の板碑」。美人尼の尼さんのいた「八国庵」

「元弘の板碑」大正3年、国宝に指定された。昭和25年委は国の重要文化財になった。八国山の將軍塚を東に下った山裾に「八国庵」と言う尼寺があった。美人の尼さんがいたと言われています。

6. 八国山から見えた「八つの国の山々」

八国山と言う名前はどのようにできたか、八つの国が見えたからです。この辺は武蔵の国で古書に載っている見えた山は「男体山」「浅間山」「筑波山」「富士山」「雨降山」です。一部には赤城山が見えたと載っています。

7. 都民の水甕「村山貯水池」「村山貯水池」

8. 「多摩湖」「東村山文化園」目指した鉄道の数々。

最後に熊木市長が寄せられた文章に、こうして東村山の緑は守られた。非常に苦勞して土地を譲ったり、市民運動とか都議会に働きかけて沢山のお金をかけて後世のためにこの緑を残された。私たちは大切な八国山の緑を次の世代に残して、歴史ある文化を大事にしていきたいと思えます。

■閉会点鐘：金子会長